







No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol>				
<p>【意見の反映結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</li> <li>② 計画の追加・修正あり</li> <li>③ 計画の追加・修正なし</li> <li>④ その他</li> </ol>				

## 第2章 地域を取り巻く現状

13	障害のある人の増加について、近年「発達障害」の増加が問題となっているが、言及がない。	第2章「地域を取り巻く現状」3（2）「障害のある人の状況」の項目において以下の記述を追加しました。	3	②
14	近年、発達障害者についても法律が定められ、支援も始まっている。特別支援学級なども増設されていることから、「いわゆる自閉症や注意欠陥・多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)など発達障害という診断をされるケースも増えている」旨を記載すること。	※【8ページ】「また、自閉症や注意欠陥多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)など発達障害と診断される人も増えてきています。」	3	②
15	障害のある人が増加しているところがあるが、その理由は何か。	加齢などにより心身機能の低下した高齢者が増加していることに加えて、糖尿病などの生活習慣病やストレスからのうつなどが原因で障害を持つ人も増えているものと考えられます。	5	④
16	掲載されている障害のある人の数字は手帳取得者であって、あくまでも全体像の指標であり、実際にはもっと多い。説明文に「手帳取得者であって、すべての障害者ではなく、実際にはもっと多い」旨を記載すること。	手帳を取得されていない人の状況は明らかでなく、またいわゆる三障害に関する手帳を重複して取得している可能性もあることから、「実際にはもっと多い」という記述を追加することは困難です。 なお、このグラフが示しているのは「手帳取得者」などであることは、グラフの下段に記載しています。	3	③
17	地域の支え合いに対する考え方について、自分にとっての必要性を強く感じないことだけが問題ではなく、むしろ人間関係の希薄さが問題である。同様の内容の追記をされたい。	第2章「地域を取り巻く現状」4（2）「地域の支え合いに対する考え方について」の中に以下の記述を追加しました。 ※【10ページ】下線部が追加部分 「地域に住む一人ひとりが自分自身に関わりのあることとして考え、 <u>地域の人間関係を大切に</u> して行動することが重要です。」	3	②

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</li> <li>② 計画の追加・修正あり</li> <li>③ 計画の追加・修正なし</li> <li>④ その他</li> </ol>				
18	<p>地域活動への参画について、自治基本条例で定められた「市民の責務と権利」を引用することで、納税義務以外にも社会を構成するひとりとしての責務として、地域活動への参画が必要な旨を追記されたい。</p>	<p>第2章「地域を取り巻く現状」4（3）「地域活動への参画」に自治基本条例に関する以下の記述を追加しました。</p> <p>※【13ページ】「平成22年10月に施行された「北九州市自治基本条例」において、市民は様々なコミュニティの活動に自由に参加でき、またその参加を通じて地域社会の維持及び形成に努めるものとされています」</p>	3	②
<p><b>第3章 これまでの取組みと今後の課題</b></p>				
19	<p>三層構造という枠組みのみでは収まらなくなっている旨をもっと明確に明記されたい。例えば、地域包括支援センター単位による地域活動も生まれている。</p>	<p>第3章「これまでの取組みと今後の課題」1「これまでの地域福祉ネットワークづくりの取組み」において、その旨を記載していると考えています。</p>	3	①
20	<p>市民意識調査の結果を引用しながら「向こう三軒両隣りといった身近な町内会」単位での取組みが、強く求められている現状を追記されたい。</p>	<p>第3章「これまでの取組みと今後の課題」1「これまでの地域福祉ネットワークづくりの取組み」の中の記述を見直しました。</p> <p>※【20ページ】（3）「今後の方向性」の（旧）小学校区より小規模な地域における見守りや～ ⇒（新）向う三軒両隣りや班、組、町内会といった小学校区より身近で小規模な地域における見守りや～</p>	3	②
21	<p>3つの基本目標について、現在どのように取り組んでいるのか。</p>	<p>これまでにどのようなことに取り組んできたのかについては、計画の第3章の2「健康福祉北九州総合計画」の主な成果と今後の課題の中で3つの視点からこれまでの取組みを整理しています。</p> <p>この3つの視点が、新しい計画の3つの基本目標へつながっています。</p>	5	④



No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
-----	-------	-------	----	------

【意見の内容】

- 1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの
- 2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの
- 3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの
- 4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの
- 5 その他（計画の内容に対する確認など）

【意見の反映結果】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| ① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定 | ③ 計画の追加・修正なし |
| ② 計画の追加・修正あり           | ④ その他        |

第5章 基本目標ごとの取組み

26	<p>地域での保健福祉活動の要である民生委員・児童委員の位置づけがない。社会福祉協議会と同様の位置に民生委員・児童委員を位置づけ、支援・連携・協働の内容を記載する必要がある。</p>	<p>民生委員・児童委員は民生委員法に基づき、地域福祉の実践はもとより地域の調整役や行政との橋渡し役を主体的に行っており、地域福祉を支える中心的な役割を担っています。</p> <p>そのため、ご指摘の趣旨を踏まえて、第5章の冒頭部分及び「基本目標ごとの取組み」の【主体別の取組み】の図の中に民生委員・児童委員に関する記述を追加しました（32ページ、33ページ～）。また、第2章「地域をとりまく現状」5「地域における様々な主体の活動」の中においてもその役割などを明記しています（16ページ）。</p> <p>第5章「基本目標ごとの取組み」の【主体別の取組み】の図は、地域にかかわる人や団体を4つの主体に分け、それぞれが担う役割や期待される取組みを具体例をあげて説明しています。これは、地域で暮らすすべての人に対して、できる範囲で積極的に地域福祉に取り組むことを促す意図で示したものです。したがって、民生委員・児童委員を、改めて一つの主体として位置づけ記載することはしておりません。</p>	3	②
----	---	---	---	---

基本目標1 地域福祉意識の醸成と支え合いの関係づくり

27	<p>福祉の専門職だけでなく、地域の方が意識を高め、高齢者や障害者が困っていることは何なのかを知って、必要な支援を地域の人同士が話し合っ決めていくことが大切である。</p>	<p>ご指摘の点は本市としても重要であると考えており、計画の取組みの方向性として「市民の地域福祉に対する意識の醸成」を掲げています。この中で、地域福祉に対する理解を促進するとともに、高齢者や障害のある人に対する理解を促進していきます。</p>	1	①
----	--	---	---	---





No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</li> <li>② 計画の追加・修正あり</li> <li>③ 計画の追加・修正なし</li> <li>④ その他</li> </ol>				
35	<p>地域福祉においては、民生委員が重要な役割を担っている。地域の方が主体的に動くということは中々難しいので、民生委員が先頭に立って活動を活性化する必要がある。</p>		1	①
36	<p>認知症の高齢者や、精神障害のある人の家族は、支援が必要であっても中々「助けて」と言えない状況にある。そういった人達のため、福祉事業者や民生委員・児童委員が地域にしっかりと目を向ける必要がある。しかし、民生委員・児童委員が多く担当世帯を抱えており、負担が大きくなっているため、地域の人意識を高めていくことが今後の課題である。</p>	<p>民生委員・児童委員は地域で一人暮らし高齢者への支援活動や心配ごと相談活動など、地域福祉の担い手の中核として積極的に活動しています。本計画において、改めて民生委員・児童委員の活動について地域に理解を呼びかけるほか、民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりを行っていくこととしています。</p>	1	①
37	<p>民生委員は心理的な負担・肉体的な負担が増えていること、民生委員が高齢化していること、交通費程度が支給されるのみで実質無償ボランティアであることなどが定員割れを招いたと思う。このままでは、民生委員は減る一方で、地域福祉を支える基盤が崩壊してしまうおそれがある。</p> <p>そこで、民生委員に対して社会福祉職と同等の報酬が支給されるようにし、性別・年齢を不問として知識ならびに意欲のある若年層を中心に登用するなど、今後を見据えた抜本的な改善・対策を講じていくことが必要ではないか。</p>	<p>ご提案の民生委員に対する報酬につきましては、民生委員法第10条に「民生委員には給与を支給しない」と規定されています。</p> <p>また、性別については制限がなく、年齢についても原則75歳未満というほかに制限はありません。そのため、現状でも意欲のある若年の方に民生委員として活動していただくことは可能です。</p> <p>一方、支援を必要とする人の増加や地域住民同士の関わりの希薄化などにより、民生委員にかかる負担が増加していることは本市としても認識しています。したがって、本計画においても、民生委員・児童委員の活動について地域に理解を呼びかけるほか、民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりを行っていくこととしています。また、民生委員の欠員の解消や負担の軽減に向け、有識者や関係団体による研究会を開催しています。</p>	3	③

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol>								
<p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
38	<p>地域で働く福祉専門職の力を、インフォーマルな力として活用できないか。地域の見守り、自治会で役割をもち、住民の方に専門的なアドバイスをする、民生委員と連携による見守りの強化など、各種社会資源との連携の円滑化が望まれる。そのため、専門職が属する各種施設などに、周辺地域の見守りなどの活動を義務付けてはどうか。</p>	<p>ご指摘の趣旨は、計画の取組みの方向性「市民の地域福祉に対する意識の醸成」の「地域活動団体・社会福祉事業者など」に期待される取組みとして記載しています（「地域で活動するあらゆる団体が地域福祉の担い手であることを理解し行動する」）。</p> <p>本計画では、できるだけ多くの方にできることから始めていただくことが大切と考えており、特定の方に何らかの義務付けを行うことは難しいと考えています。</p>	2	①				
39	<p>地域には、支援を必要としている人が隠れており、その人を見つけることが大切ではないだろうか。現在でも様々な制度やサービスが作り出されており、こうしたものを支援が必要な人に対してどのように使っていくのが今後の課題である。</p>	<p>ご指摘の点は本市としても非常に重要であると考えており、計画においても、支援が必要な人が社会的に孤立することがないように、地域全体で見守り、必要なサービスなどにつなげていくため、「いのちをつなぐネットワーク事業」の充実・強化に取り組むこととしております。</p> <p>また、支援が必要な場合は自ら抱え込まずに、支援を求める手をあげることも重要であることを計画の中で記載しており、計画の広報・啓発を通じて広く呼びかけていきたいと考えています。</p>	1	①				
40	<p>ふれあいネットワーク連絡調整会議ではどういった話し合いが行われているのか。</p>	<p>ふれあいネットワーク連絡調整会議では、福祉協力員が日頃の見守りや手助けの活動の中で発見した問題について、解決方法や見守り・声掛けの役割分担などの話し合いが行われています。会議には民生委員・児童委員や社会福祉施設の職員、学校職員、警察、行政職員などの参加もあります。</p>	5	④				

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
41	<p>地域の子ども会の未加入者が増え、自治会費を払わない人がいる中で、今後の運営をどのようにしていくのか。</p>	<p>自治会・町内会や子ども会など地域の団体の活動は、地域福祉の推進に欠かせないものであり、その役割は大変重要であると認識しています。このため、本市では子ども会の設立の支援や相談の受付などを行うとともに、北九州市自治会総連合会と協力して自治会・町内会への加入促進に向けた取組みを実施しています。今後とも地域の団体が活動しやすい環境づくりに向けての取組みを継続していきます。</p>	2	①				
42	<p>地域が一丸となるには、皆が自治会・町内会に入り、向う三軒両隣で助け合うことが一番と思うが、加入促進の策はないのか。古紙回収によって得られた財源を活用して、加入者にごみ袋を配布すれば町内会への加入が増えると思うがどうか。</p>	<p>自治会・町内会の活動は、地域福祉の推進において大変重要であると認識しています。これまでも北九州市自治会総連合会と協力して自治会・町内会への加入促進に向けた取組みを実施していますが、今後とも地域の団体が活動しやすい環境づくりに向けての取組みを継続していきます。</p> <p>古紙回収によって交付される「集団資源回収団体奨励金」の用途に制限はありませんが、指定袋を無条件に配布することは、ごみ減量に取り組む方々の意欲を削ぐおそれがあること、また古紙回収に協力した方と町内会加入者が一致しない場合、トラブルを招くおそれがあることなどから、できるだけ避けていただきたいと思います。</p>	2	①				

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
43	<p>歯・口と全身との関わりは大変密接な関係があり、各ライフステージを通じて元気、健康であるためには、「歯・口の健康力の維持・向上」が大変重要な要因になるといえる。今回の素案の中の「地域における健康づくり活動の推進に、「歯と口の健康づくり」を事業の一つとして提案されていることは大変評価している。地域の住民が主体となって、区歯科医師会、そして地域の「かかりつけ歯科医」と地域の様々な団体が連携して、「歯・口の健康づくり」に取り組むことによって、市の保健福祉活動にさらなる推進が図られるものと思う。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ご指摘いただいたとおり、健康づくりにおいて歯と口の健康は重要な要素の1つで、地域に密着したかかりつけ歯科医や関連団体の役割は大変重要と認識しており、本市としてもそのような活動を促進していきたいと考えています。</p>	1	①				
44	<p>地域における民生委員・児童委員、社会福祉協議会、老人クラブ、地域団体、推進協議会などは各地域に点として存在するものの、有機的に活動することはまれで、点と点をつないだ面として活動していないのが現状である。これらの組織をリードする、今後の有機的活動をリードするもの（団体）が必要と考える。</p>	<p>本市では、地域で活動する様々な団体の連携を強めるため、小学校区にはまちづくり協議会、各区には区保健・医療・福祉・地域連携推進協議会が設置され、こうした団体が地域のネットワークづくりに取り組んでいます。</p> <p>また、校（地）区社会福祉協議会を中心に行われている「ふれあいネットワーク連絡調整会議」においても地域の様々な団体同士の情報交換や課題解決のための話し合いが行われているところもあります。</p> <p>地域で取り組まれているこのような活動の活性化を支援するとともに、行政として地域の関係団体の連携をコーディネートする「いのちをつなぐネットワーク事業」をさらに充実・強化していくことによって、活動の面的な広がりが進んでいくものと考えています。</p>	2	①				

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
45	<p>地域の各種組織との効果的な連携を果たすためには、各種組織の構成員、特に連携ネットワークに関与する人材は定年制（上限80歳など）を適用するとともに、主に団塊の世代に地域づくりを任せるといったような人事改革を同時に進めていただきたい。</p>	<p>各組織・団体における定年制などの導入や人事につきましては、各組織・団体の判断により実施されることが原則であると考えています。</p> <p>しかし、組織の充実のための新たな人材育成は重要と考えており、本市としても平成16年度から、「新たな地域づくり」への取組みの一つとして、地域の様々な団体で構成されるまちづくり協議会に対して役員などへの定年制及び任期制の導入を提案するなどの取組みを実施しています。</p> <p>このような取組みを通じて、組織の充実が図られるよう支援していきたいと考えています。</p>	2	①				
46	<p>行政の一方的押し付けではなく、地域住民の意識が一体となつての自発参加を促す事業展開が必要である。</p> <p>そのためには、市民センターを中心として、誰もが気軽に参画できる、高齢者でも興味が持てる文化事業、スポーツ事業、祭り事業（今までにはなかったもの）を地道に推進する。そして、その事業の主要なものは区レベル・市レベルのイベントとして展開することが重要である。</p> <p>具体的には市民参加型の音楽祭、や一般の人や障害者参加型のスポーツ大会、LEDを使用したイルミネーション・フェスタなどを考えてはどうか。</p> <p>そして、そのイベントに健康な方々（サポーター）が病弱な方や障害者をサポートしながら、一緒になって参加する社会づくりを考えてほしい。そのサポーターを「いのちをつなぐネットワーク事業」にからめて、「いのちをつなぐサポーター」として養成してもいいのではないかと。</p>	<p>現在、市民センターなどを中心に、その地域の特性を活かした様々な文化事業やスポーツ事業、祭りなどが行なわれています。活動状況は地域によって様々ですが、こうした取組みは地域の世代間の交流や連帯感の醸成につながっていると考えています。ご指摘のとおりこのような取組みが地域において地道に継続されていくことが重要であり、市としても可能な範囲で支援していきたいと考えています。</p> <p>また、ご提案いただいた市民参加型のイベントなどにつきましては、一部実施中のものもありますが、今後の施策を検討する上での参考とさせていただきます。</p>	2	①				

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol>								
<p>【意見の反映結果】</p> <table border="0"> <tr> <td>① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td>③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							

基本目標3 必要なサービスを適切に提供するための仕組みづくり

47	<p>今後ますます高齢者、要介護認定者、認知症高齢者が増加することが予想される中、地域包括支援センター及び統括支援センターにおける絶対的なマンパワーの不足に対応していただきたい。</p> <p>また、地域包括支援センターでは、ワンストップサービス、出前主義という看板をあげるものの、その効果を十分に出しているとは考えられない現状があり、一部地域での試験的な組織編制を再編していただきたい（試験的な地域包括支援センターの統廃合）。</p>	<p>地域包括支援センターのこれまでの活動の結果、相談窓口としての周知が進み、相談件数が年々増加しています。</p> <p>そこで現在、「北九州市高齢者介護の質の向上委員会」や、その専門委員会である「地域包括支援センター専門委員会」などで有識者や関係機関のご意見を伺いながら、人員体制・組織体制を含めた地域包括支援センターのあり方について検討しています。今後、その結果を踏まえ、地域包括支援センターの充実を図っていきます。</p>	2	①
48	<p>地域包括支援センターの本来的な役割である地域包括ケアの観点から考え、高齢者のみに留まらず、障害者や子どもへの相談窓口、担当部署や専門機関につなぐコーディネート役割を担ってほしい。</p>	<p>地域包括支援センターは、現在高齢者の総合相談窓口として、相談をワンストップで受け付け、担当部署や専門機関へつなぐ役割を果たしています。</p> <p>国の方向性として障害者などを含めた総合相談窓口としての役割も検討するとされていましたが、その後国においては各種の福祉施策の大幅な見直しを進めていますので、今後の国の制度改正の状況を見極めながら、対応を検討したいと考えています。</p>	3	③

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</li> <li>② 計画の追加・修正あり</li> <li>③ 計画の追加・修正なし</li> <li>④ その他</li> </ol>				
49	<p>多様な生活課題に対応できるような連携・協働関係の構築をすすめていくためには、対等な協働性が重要である。委託、受託という甲乙の関係でなく、契約書のあり方や概算払い、仕様書、協定書のあり方など、新しい公共を促進するための環境整備が何よりも大切である。「促進するための環境整備」や「対等な協働」という旨を追記されたい。</p>	<p>第5章「基本目標ごとの取組み」基本目標3-2「新たな生活課題への対応」へ、以下のような記述を追加しました。</p> <p>※【57ページ】下線部を追加 「それぞれの得意分野や専門性を活かしながら、相互に連携・協働を強めていくことで、地域の課題解決に取り組んでいくこと、<u>また、それを促進するための環境の整備が重要となっています。</u>」</p> <p>「対等な協働」につきましては、図表5-2「行政と多様な主体との協働関係のイメージ」において、従来の「公共」と対比しながら、「多様な主体が対等な立場で協働・連携することによる「新しい公共」」と記述しています。</p>	3	②
<p>第6章 「北九州市の地域福祉」の実現のために</p>				
50	<p>地域の人と意見交換をする機会を増やしていけばよい。</p>	<p>計画を策定する過程においては、地域活動団体の代表や有識者で構成される「北九州市地域福祉計画策定懇話会」や、各区で開催した市民との意見交換会などの場で、計画の内容についての意見をいただけてきました。計画策定後も、様々な機会を捉えて直接・間接的に計画の内容の広報・啓発を行うとともに、市民のご意見を伺い、今後の取組みにも反映していきたいと考えています。</p>	2	①
51	<p>計画期間は2011～2020年となっているが、2015年には団塊の世代が65歳以上となり、高齢社会の問題はさらに大きくなると思う。事前に問題意識を持って、早目の対応・取組みをしていくことが大切である。</p>	<p>計画期間は2011～2020年の10年間としていますが、計画策定後には有識者などで構成される「（仮称）北九州市地域福祉計画推進懇話会」を設置し、計画の進捗状況の把握や評価を行うとともに、適宜市民意識調査などを行い、それらの結果を踏まえ、必要に応じて計画期間中であっても見直しなどを行っていききたいと考えています。</p> <p>なお、高齢社会対策については、別途「第二次北九州市高齢者支援計画」を定めており、この中で具体的な取組みを行っていくこととしております。</p>	2	①

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
52	<p>「（仮称）北九州市地域福祉計画推進懇話会」の開始時期と頻度をこの部分に明文化されたい。</p> <p>また、現在の「北九州市地域福祉計画策定懇話会」が引き続き行うのか、あらたに募集をするのか。「北九州市地域福祉計画策定懇話会」は、若干の委員の入れ替わりはありながらも、前プラン策定時の委員が踏襲した構成であるので、一度解散をし、あらためて構成されることを望みたい。</p>	<p>計画の進捗状況の把握や評価を行う「（仮称）北九州市地域福祉計画推進懇話会」の開始時期・開催頻度につきましては、施策の推進の状況などを見て判断する必要があるため、現時点で明記することは困難です。</p> <p>また、「（仮称）北九州市地域福祉計画推進懇話会」の構成員については、現時点では未定であり、ご意見は構成員選任の際に参考とさせていただきます。</p>	3	③				
その他								
53	<p>郊外型スーパーの建設により車の交通量が増えて、細い路地まで頻繁に車が通り、住民同士の往来が阻害されている。こうした狭い路地については、一方通行にしたり侵入を禁止したりするなど、改善を働きかけることで、住民の往来が容易となり、住民同士の連帯感の醸成に資することになるのではないか。</p>	<p>交通規制は警察の管轄となりますが、道路行政と地域福祉の推進の連携については、施策を検討する際の参考とさせていただきます。</p>	2	①				
54	<p>視野を世界に広げ、他国の取組みを参考にしてみようか。</p>	<p>今後の施策の展開にあたっては、他国を含めた幅広い視野で情報を収集し、参考にしていきます。</p>	2	①				



No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
58	<p>子どもから大人まで、地域で支え合う、また孤立化する高齢者への支援は様々な機会を通じてなされているが、精神障害をもつものに対してはおきざりにされているのではないかと思う。精神障害も軽度の場合は社会参加は可能である。体育関係にも仕事にもいろんな場面で社会参加がもっとできるようにしていただきたい。今からの社会では、そういった人間が増えていくと思うので、医療だけでなく社会活動の側面から支えるシステムづくりをしていただきたい。</p>	<p>本市では障害のある人の雇用促進のため、「北九州障害者しごとサポートセンター」を設置し、新しい職場の開拓や職業訓練、雇用のマッチング支援などを行っています。また、精神障害のある人の社会復帰の促進のため、回復途上にある精神障害のある人が実際の就労の場における作業訓練を行うことにより人間関係の改善をはじめ、社会生活への適応を図る「精神障害者社会適応訓練事業」などを実施しています。</p> <p>さらに、精神障害のある人が社会参加しやすい地域づくりの一環として、精神保健福祉にかかわるボランティアの養成や、精神障害についてのパンフレットの作成・フォーラムの開催などを通じた啓発活動も実施しています。</p> <p>こうした施策をさらに推進することによって、精神障害があっても住み慣れた地域で安心して生活ができるような支援を進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、精神障害を含めた障害者施策については、障害者支援計画において具体的な取り組みを定めています。</p>	4	④				
59	<p>夜間の帰り道は人も少なく、明りも少ないため怖い。女性が安心して夜道を歩くことができる街になってほしい。</p>	<p>本市では夜間における犯罪の発生の防止と通行の安全のため、市と地域で分担しながら、照明灯を設置しています。</p> <p>地域が設置する防犯灯については、その設置費用や維持管理経費を市が補助しており、平成19年度からは補助率・補助上限額を拡充し、設置しやすい環境づくりを行っています。</p> <p>また、住宅地区内の幹線道路などには、防犯灯より明るい街路灯を市が整備しています。</p> <p>今後とも地域と連携しながら、安全で快適な地域環境づくりに努めてまいります。</p> <p>なお本件については、区役所まちづくり推進課、まちづくり整備課にてご意見、ご要望を受け付けております。</p>	5	④				

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果				
<p>【意見の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示すもの</li> <li>2 計画の趣旨や内容には賛同しているが、今後の進め方などに対する考えを述べたもの</li> <li>3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求めるもの</li> <li>4 他の分野別計画などで取り扱うべき内容のもの</li> <li>5 その他（計画の内容に対する確認など）</li> </ol> <p>【意見の反映結果】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定</td> <td style="width: 50%;">③ 計画の追加・修正なし</td> </tr> <tr> <td>② 計画の追加・修正あり</td> <td>④ その他</td> </tr> </table>					① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし	② 計画の追加・修正あり	④ その他
① 計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	③ 計画の追加・修正なし							
② 計画の追加・修正あり	④ その他							
60	ホームレスの人は家庭も無ければ住む場所も無いが、その問題に関してはどう取り組んでいくのか。	本市では「ホームレスの自立の支援などに関する特別措置法」に基づいて策定した「新北九州市ホームレス自立支援実施計画」に即して、施策を推進しています。具体的には、ホームレスが自立して生活ができるよう、ホームレス自立支援センター北九州の設置や巡回相談指導などを関係団体と連携して行っています。今後もこの計画に基づいて、ホームレスに関する諸問題の解決を図っていきたいと考えています。	4	④				
61	放課後児童クラブは地域の中で非常に重要な役割を担っているが、指導員の賃金が低すぎるため、多くの人が短期間で辞めてしまうという。子どもたちのためにも、指導員がしっかりと働ける賃金体制を築くべきではないか。	希望するすべての児童を受け入れられるよう、全市的に施設及び体制の整備を行っており、その中で指導員の賃金やクラブの開設時間などについて標準モデルを示しています。今後とも、このモデルにより整備を進めていきたいと考えています。	4	④				